

新型コロナウイルス感染症対策のための集合型研修運営ガイドライン

(株)道銀地域総合研究所は集合型研修を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症対策として、以下のガイドラインに沿って運営いたします。三密（密閉・密集・密接）を回避し、会場の衛生管理を行うことにより、安心して学習をいただける環境を担保するとともに、ご参加者ならびに講師、事務局の健康を守ります。また、研修実施中は事務局よりご参加者に下記ガイドラインに沿った運営へのご協力をお願いいたします。安全な講座運営へのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

記

1. 三密（密閉・密集・密接）の回避

・会場施設ご利用時における適切なソーシャルディスタンスの確保

- 受講生の座席の間隔を確保します。（3人掛けに2名以下、2人掛けに1名着席）
- 講師と受講生の距離を確保します。
- 休憩時間を十分に確保します。

※お手洗いが密な状態にならないように、十分な休憩時間を確保します。

・空調設備や窓・ドアの開閉等による適切な換気の実施

- 窓やドアの開閉による換気または機械換気を行います。

2. 徹底した衛生管理

・マスクの原則着用

- 参加者に原則終日マスクの着用をお願いします。
- マスクを持っていない方用に予備のマスクを準備します。

※講師及び事務局も終日マスクを着用します。

・消毒液の設置と手の消毒のお願い

- 会場に消毒液を設置し、入室時の手の消毒をお願いします。

・会場設備ならびに共通接触物の定期的な消毒

- 会場内の消毒を実施します。

例：ドアノブ、机、椅子、ホワイトボードマーカー、マイク、スリッパ等、複数の方が触

れる物

・食事提供及び食事等休憩時の衛生面の配慮

- 食事休憩の際の座席のソーシャルディスタンスの確保及び飛沫防止対策を実施します。

3. ご参加者の健康管理

・毎日の検温と体調観察のお願い

- 研修スタート前にご参加者の検温及び体調確認をお願いします。
体温が37.5度を上回る場合や、発熱や息苦しさ（呼吸困難）、強いけだるさ（倦怠感）のいずれかの症状がある方、または咳等の風邪の症状がある方については、ご来場をお控えください。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方と濃厚接触がある場合や、同居家族や身近な方に感染が疑われる方がいる場合は、ご来場をお控えください。
- 入室前に参加者全員（講師、事務局を含む）の検温（非接触）を実施します。

4. 研修の延期等

- 緊急事態宣言が発令されるなど感染状況によっては、研修の中止、延期または Web 研修への切り替え等が生じますことをご了承ください。

(株)道銀地域総合研究所は上記ガイドラインを遵守することにより、新型コロナウイルスの感染リスクの軽減に向け最大限努めてまいります。ご参加者におかれましても、あらゆるリスクがあることをご承知のうえ研修にご参加いただきますようお願い申し上げます。

令和2年7月
(株)道銀地域総合研究所